



新県議50人 決意新たに

9日に投開票された県議選の当選証書付与式が10日、18選挙区ごとの市役所や県行政県税事務所で開かれた。無投票当選を含む50人の当選証書が手渡され、新県議たちが決意を新たにした。任期は30日から4年間。

高崎市役所では、同市区の激しい選挙を勝ち抜いた9陣営が、市選挙管理委員会の牧野耕一郎委員長から

各所で当選証書付与式

証書を受け取った。牧野委員長は「国政はもとより県政においても課題が山積していると思う。県民の期待に沿い、健康に留意いただき精いっぱい頑張ってください」と激励した。

50人のうち最年少で初当選した同市区の中島豪氏(32)は「県民の代表として、皆さんの意見を反映する重い責任を感じた。誰よりも親しみやすい議員を目指し、予防医療といった課題に取り組みたい」と抱負を述べた。

(文 水村希英、写真 広沢達也)